

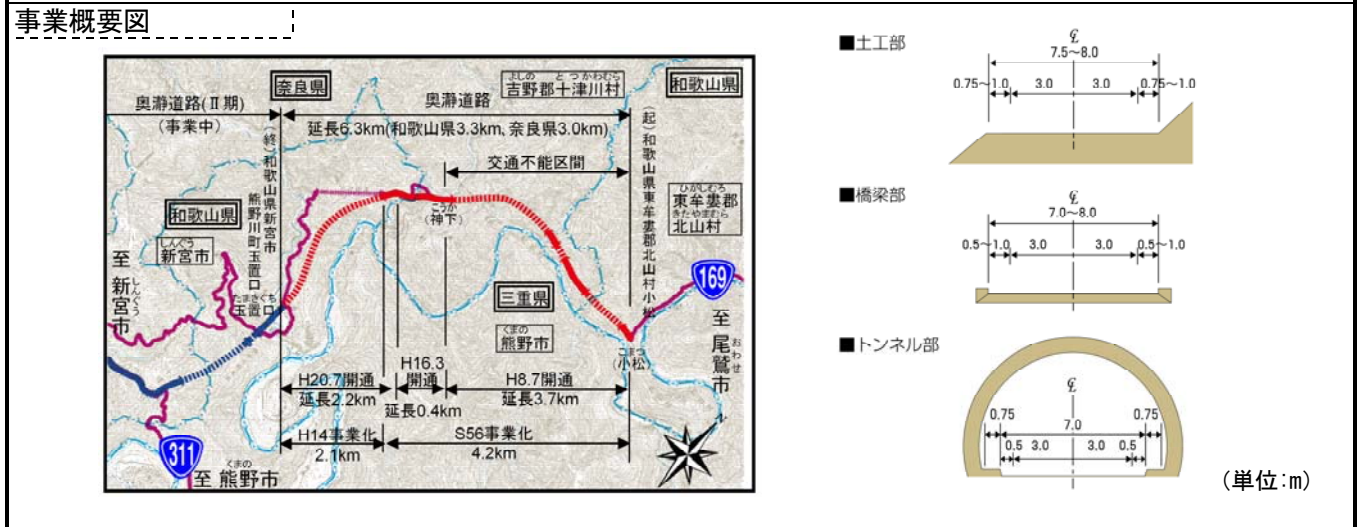
事後評価結果（平成25年度）

担当課：近畿地方整備局 道路部 道路計画第一課
 担当課長名：岩本 雅也

事業名	一般国道169号 <small>おくどろ</small> 奥漣道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：和歌山県東牟婁郡北山村小松 至：和歌山県新宮市熊野川町玉置口			延長	6.3km

事業概要
 一般国道169号は、奈良県奈良市を起点とし、紀伊半島内陸部を縦貫して和歌山県新宮市に至る主要道路であり、奥熊野地方の日常生活の支えとして、また観光地アクセスの経路として重要な役割を担っている。奥漣道路は東牟婁郡北山村小松から新宮市熊野川町玉置口に至る延長6.3kmの改築事業である。

事業の目的・必要性
 奥漣道路は、国道169号における交通不能区間を解消し、沿線町村と新宮市との連携強化、沿線住民の生活道路としての機能確保、災害時や緊急時の安定した交通の確保、観光をはじめとする地域の基幹産業の支援などを目的とした延長6.3kmの道路である。



事業の効果等	事業期間	事業化年度：S56年度 都市計画決定：-	用地着手：S58年度 工事着手：S58年度	供用年：(前回) / H20 (暫定/完成) (実績) / H20	変動	1.0倍
	事業費	計画時 (名目値) 一億円 / 210億円 (暫定/完成) (実質値) 一億円 / 201億円	実績 (名目値) 一億円 / 205億円 (暫定/完成) (実質値) 一億円 / 181億円		変動	- 倍
	交通量 (当該路線)	計画時 (暫定/完成) 一台/日 / 1,400~2,000台/日	実績 (暫定/完成) 一台/日 / 307台/日		変動	-
旅行速度向上 (供用前現道→当該路線)		36 km/h → 42 km/h (供用前年次) H11年度 (供用後年次) H22年度		交通事故減少 (供用前現道→供用後現道)		-
費用対効果分析結果 (当初)	B/C	1.3	総費用 311億円 (事業費：305億円 維持管理費：6億円)	総便益 391億円 (走行時間短縮便益：349億円 走行経費減少便益：34億円 交通事故減少便益：8億円)	基準年	平成17年
	費用対効果分析結果 (事後)	B/C	1.04	総費用 392億円 (事業費：363億円 維持管理費：29億円)	総便益 412億円 (走行時間短縮便益：400億円 走行経費減少便益：9億円 交通事故減少便益：2.7億円)	基準年
事業遅延によるコスト増		費用増加額 - 億円		便益減少額 - 億円		
事業遅延の理由						

	<p>客観的評価指標に対応する事後評価項目</p> <p>①安全・安心な道路、災害時の代替ルートの確保 ・交通不能区間（小松～神下区間（約3.7km））が解消</p> <p>②第2次医療施設へのアクセス向上 ・北山村～新宮市立医療センター（100分→85分）</p> <p>③観光産業の活性化 ・主要な観光地への観光入り込み客数が増加（瀨峡等：5万人/年（H7）→7万人/年（H22））</p> <p>④特定地域振興重要港湾へのアクセス向上 ・北山村～新宮港への所要時間が短縮（95分→85分）</p> <p>⑤日常活動圏中心都市へのアクセス向上 ・北山村～新宮市への所要時間が短縮（90分→80分）</p> <p>その他評価すべきと判断した項目 特になし</p>
事業による環境変化	<p>環境影響評価に対応する項目 ・環境影響評価は実施していない。</p> <p>その他評価すべきと判断した項目 特になし</p>
事業評価監視委員会の意見	<p>審議の結果、「一般国道169号奥瀨道路」の完了後の事後評価は、事業評価監視委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められていると判断される。</p>
事業を巡る社会経済情勢等の変化	<p>奥瀨道路開通後、北山村の人口は減少傾向にあるが、一人あたりの自動車保有台数は和歌山県全体を上回る伸びとなっている。</p>
今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要性	<p>奥瀨道路の整備により、一般国道169号の交通不能区間が解消され、地域の交通利便性の向上効果が確認されるなど、効果の発現状況に特に問題はなく、今後の事後評価の必要性は生じていない。 また、想定された効果が発揮されており、当面の改善措置の必要性はない。</p>
計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性	<p>奥瀨道路に関して、同種事業の計画・調査のあり方について、今後の参考となる事項はみられない。 また、事業評価の手法について、見直しの必要性はない。</p>
特記事項	<p>特になし</p>

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。